Project No. 20261010
第 157 回 銀行業務研修・基礎コース

（関係部門へご回覧ください）

第７０回 勘定系システムコース
（オンライン同時配信）

本コースは、数多くの銀行システム担当者に受講頂いている定番セミナーです。銀行において最大かつ最重要システムである勘定系システムの理解に必要な用語、業務知識を身につけることができます。狙いは、金融機関のシステム部門では、今後の企画・開発・運用業務に、メーカー・ベンダーの方には、効果的なシステム導入の提案・営業活動に役立てていただくことです。またオープン系やクラウド系など最新技術の解説も加えています。

開催日：２０２６年９月１０日（木）・１１日（金）　２．０日間
会　場：第２ニッキンホール（東京・市ヶ谷）
講　師：
元　城西国際大学　　非常勤講師　斎藤　和男　氏

主催：日本金融通信社

https://bunkup.nikkin.co.jp/

後　援　：　一般社団法人全国地方銀行協会
一般社団法人第二地方銀行協会
一般社団法人全国信用金庫協会
一般社団法人全国信用組合中央協会

研修の対象

金融機関に勤務しており、新たに勘定系システムの企画・開発・運用担当になった方、勘定系システムの概要を理解しておきたい経営者、管理者の方、および金融機関を営業対象とする企業の銀行担当営業社員・ＳＥの方、ＣＭＣセミナー「銀行業務研修・基礎コース」を修了された方々。

研修のねらい

銀行において最大かつ最重要システムである勘定系システムの理解に必要な用語、業務知識を身につけ、今後の企画・開発・運用業務、及び効果的なシステム導入の提案・営業活動（オープン系・クラウド系含む）に役立てていただくことを狙いとします。また、各種の本には掲載されていないエピソードなどを交え、できるだけ平易に解説します。

研修のテーマ

銀行の勘定系システムの概要・最近の動向・全体構成を事務処理の流れから学習します。
勘定系の業務取引機能、業務処理機能、システム管理、バッチ処理、および最近のオープン勘定系やクラウド勘定系システムをめぐる動向を加え、全体像を網羅的に学習します。

開催要綱

日　時：２０２６年９月１０日（木）・１１日（金）　２．０日間
時　間：１日目　１０：３０～１７：００（受付開始１０：００）
　　２日目　　９：３０～１６：３０（受付開始　９：００）

講　師：斎藤 和男 氏（元　城西国際大学　非常勤講師）

会　場：　第２ニッキンホール（東京・市ヶ谷）
受講料：　Ａ：研究会会員価格　６３，８００円　（本体価格５８，０００円、消費税５，８００円）
　　Ｂ：BUNKUP 会員価格　６７，１００円　（本体価格６１，０００円、消費税６，１００円）
　　Ｃ：後援協会会員価格　６８，２００円　（本体価格６２，０００円、消費税６，２００円）
　　Ｄ：一般価格　７２，６００円　（本体価格６６，０００円、消費税６，６００円）
　　※２日とも昼食はこちらで用意いたします。
定　員：　３０人（最少実施人員１０人）

斎藤 和男 氏 講師略歴
旧第一勧業銀行（現みずほフィナンシャルグループ）入行。本店営業部・国際部・人事部を経て事務部・システム部等で勘定系・情報系システム開発に従事、その間、通産省（現経済産業省）に出向。その後本店にて、融資・企画・検査･管理・総務、支店長を歴任、本店審議役・ＤＫＩＳ（第一勧銀システム開発）取締役、銀行システム部長を経て、2000 年富士通に入社、ＰＲＯＢＡＮＫ担当主席部長就任。2012 年富士通エフ・オー・エムに転籍、2020 年退職後、城西国際大学非常勤講師に就く。2022 年 3 月退職。

【カリキュラム】

第１日目　　９月１０日（木）　１０時３０分～１７時００分　（受付開始１０時００分）	
Ⅰ．研修の狙いとその概要 1. 研修の狙いとその概要 2. 略語等用語集 Ⅱ．銀行業務のシステム化 １．銀行業務のシステム化の流れ ２．金融機関システムの全体像 ３．個別銀行システム全体像 ４．銀行システムの特徴と要件 ５．銀行システムの構成とアーキテクチャ ６．勘定系システム Ⅲ．勘定系システム 1. 勘定処理 2. 勘定系システムとその稼働運用 3. 勘定系システムのソフトウェア 4. オンライン取引 5. センター記帳（センターカット） 6. 店舗の考え方	Ⅳ．個別業務 Ａ．顧客管理 1. 顧客情報管理 2. 顧客来店から口座開設まで 3. 名寄せ管理機能 4. 店舗移管と店舗統廃合 5. 手数料管理 6. 預金保険機構 Ｂ．流動性預金 1. 流動性預金の科目 2. カード発行/カード安全対策/IC基本形 3. 当座貸越 4. 自動機取引 5. 手形小切手管理 6. 利息決算 7. 休眠預金 Ｃ．定期性預金 1. 定期預金商品 2. 財形預金の取扱い
第２日目　　９月１１日（金）　９時３０分～１６時３０分　（受付開始９時００分）	
Ｄ．為替 1. 為替　全体概要図 2. 為替仕向 3. 為替被仕向 4. 他行為替決済 5. 為替ＯＣＲシステム 6. 自動機振込 7. 為替資金リスク管理 8. 第８次全銀システム 9. 全銀時間延長 10. ＸＭＬ電文化 Ｅ．対外 1. 対外センター全体概要図 2. 対外資金決済	Ｆ．日計 1. 勘定照合 2. 重要用紙管理 3. 銀行決算 Ｇ．外部自振 1. 外部自振データ受付から返却まで 2. 外部自振業務の運用 Ⅴ．勘定系システムの今後の方向性 1.　2000年以降の勘定系システムを巡る動き 2.　システム共同化・アウトソーシング 3. オープン勘定系の事例紹介 4. クラウド勘定系の事例紹介

ＦＡＸ０３－３２６１－４５７０　　セミナー事務局まで

１０

第１５７回 銀行業務研修・基礎コース

「第７０回 勘定系システムコース」

ホームページ用受講申込書（２０２６年９月１０日・１１日開講）

貴社名

所在地　〒

ＴＥＬ　　ＦＡＸ

Ｅメール　　オンライン受講（　　）

受付番号	参加者氏名	所属（部・課・グループ）	役職

☆ お申し込みいただきました方には、受講証・請求書・会場地図を郵送いたします。
☆ 一週間経過しても届かない場合はご連絡ください。

受講料　**Ａ：研究会会員価格　６３，８００円（本体価格５８，０００円）**
Ｂ：BUNKUP 会員価格　６７，１００円（本体価格６１，０００円）
Ｃ：後援団体会員価格　６８，２００円（本体価格６２，０００円）
Ｄ：一般価格　７２，６００円（本体価格６６，０００円）

お問い合わせは、　＜２日とも昼食はこちらで用意いたします＞

株式会社　日本金融通信社

ＴＥＬ０３－３２６１－４５５０　ＦＡＸ０３－３２６１－４５７０　まで。

注：振込先銀行
みずほ銀行　市ヶ谷支店　普通預金　１７９７０４２　（名義）㈱日本金融通信社

振込予定日（できるだけご記入ください）　月　日

受講についてのお願い
①受講料は、セミナー開催日までにお振込みください。
②銀行振込の場合は領収書を発行いたしません。
③銀行振込に際しては、可能であれば貴社名の前に請求書番号の下３桁（枝番数字）を付記してください。
　振込手数料は貴機関でご負担をお願い申し上げます。
④開催日前、６日以内の受講キャンセルの場合、受講料の払い戻しはいたしません。
⑤講演中の録音・撮影ならびにパソコン・携帯電話の利用はご遠慮ください。
⑥諸般の事情により開催を中止させていただく場合がございます。
⑦オンライン受講の場合は、一人が１ID となります。